

自動車関連産業における 産業人材育成講座

～自動車業界の未来と、業界を牽引する群馬の企業～

【受講生募集のご案内】

受講対象者：県内大学に（高専含む）所属する大学生、大学院生

主催：大学連携による産業人材育成PJ 実行委員会(仮称)
群馬県、一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構

群馬県は、自動車を中心とする産業が盛んな地域として、業界を牽引する高度な技術を持つ企業が
多く集積しています。

一方、自動車産業は、EV化やロボット化、AIの活用、安全技術の追求等100年に一度の変革を迎え、
従来の枠組みを超えたビジネスモデルが広がるなど、業界からは、デジタル等に関する知識と技術をも
って新たな価値を生み出すことができる人材が求められています。

このようなことから、群馬県は自動車関連の未来を牽引する人材育成を目的に、県内産学官の連携に
よる標記公開講座を開催します。群馬県の産業の成り立ちから自動車関連の最新技術や情報、また、それ
を支える地域企業の魅力まで、群馬県が世界に誇る産業の素晴らしさをぜひ実感して下さい。

スケジュール

- 第1回:12月2日(水) **講義(ZOOM)** 「群馬県のものづくりの歴史や成り立ち」
「未来の車が社会を変える(CASE / MaaS / スマートシティ)」
「次世代モビリティによる地域活性化の可能性」
- 第2回:12月23日(水) **講義(ZOOM)** 「次世代自動車技術研究について」
「未来の自動車デザイン」
- 第3回:1月15日(金) **現場研修** 「群馬ものづくりフェア2021」見学会
- 第4回:1月29日(金) **講義(ZOOM)** 「人工知能(AI)の実際と可能性」
「自動車産業を支えるロボット工学の教育と研究」
- 第5回:2月12日(金) **現場研修** 「県内自動車関連企業で働く若手社員との交流会」
- 第6回:2月15日(月)～ **実技** 「現場研修(企業訪問、工場見学、企業との交流)」
- 第7回:2月末～ **実技** 「3次元CAD“CATIA”を使用した設計演習」
- 第8回:3月15日(月) **実技** 「PBL型講座(Project(Problem) Based Learning)」

参加申込み・お問合せ先



monodzukuri research organization
群馬県太田市本町 29-1 テクノプラザおた 3F
<http://www.mro.or.jp>
E-Mail : kenshu@mro.or.jp
TEL : 0276-50-2100

自動車関連産業における産業人材育成講座 参加申込書 ■申込方法：必要事項を記入の上 E-mail にてお申込みください。
E-mail : kenshu@mro.or.jp

氏名(ふりがな)：

学校名：

学部：

学科：

TEL：

E-Mail：

自動車関連産業における産業人材育成講座 スケジュール

①「群馬県のものづくりの歴史や成り立ち」(群馬県 産業経済部 部長 鬼形 尚道氏)

歴史的なアプローチから本県ものづくりを学びます。日本の近代化を支えた富岡製糸場や中島飛行機の航空機製造技術などの産業の成り立ちや、群馬県の産業構造の特徴、業界を支える魅力的な企業について説明します。

第1回
12月2日水

講義(ZOOM)

- ① 13:30~
- ② 14:10~
- ③ 15:20~

②「未来の車が社会を変える(CASE / MaaS / スマートシティ)」

(野村総合研究所 グローバル製造業コンサルティング部 主任コンサルタント 小川 幸裕氏)

本講座では、日本の自動車産業が直面している様々な新しい技術トレンド(CASE)や、モビリティサービスへのビジネスモデルの変革、その先にあるスマートシティの取り組みについて、個別トピックを有機的に結び合わせて解説し、次世代の自動車産業を担う皆様のキャリア検討の羅針盤となる講義と論議の場を提供します。

③「次世代モビリティによる地域活性化の可能性」

(群馬大学大学院理工学府 知能機械創生部門 教授 天谷 賢児氏)

地方が抱える高齢化やコミュニティの衰退などの課題に、スローモビリティやナローモビリティ、自動運転技術といった次世代モビリティ技術がどのように貢献できるか、さらには地域の再生可能エネルギーと次世代モビリティの組み合わせによる地域活性化について話題提供します。

④「次世代自動車技術研究について」(群馬大学 共同研究講座 特任教授 岩瀬 勉氏)

SUBARUと群馬大学が連携し2030年を通過点に次世代の自動車技術を研究する共同研究センターにおいて、「安心と愉しさ」「2030年に死亡交通事故ゼロ」から「もっと笑顔でもっと安心な、楽しい生活を人々にもたらすクルマ」を追求し、クルマの新たな価値を創出する研究の推進を解説します。

第2回
12月23日水

講義(ZOOM)

- ④ 14:00~
- ⑤ 15:40~

⑤「未来の自動車デザイン」(前橋工科大学 総合デザイン工学科 教授 江本 間夫氏)

Connected(接続性)、Autonomous(自動運転)、Shared(シェアリング・サービス)、Electric(電動化)という4つの技術領域を中心に自動車が大きく変化しています。

未来の自動車はどんな形になるのか?どんな使い方が予想されるのか?自動車デザインの観点を紹介します。

第3回
1月15日金

現場研修

群馬のものづくりを学ぶ①

「群馬ものづくりフェア2021」見学会 Gメッセ群馬(高崎市岩押町12番24号)

⑥「人口知能(AI)の実際と可能性」(群馬大学大学院理工学府 知能機械創生部門 助教 茂木 和弘氏)

最近のAI活用事例、そして今後どのような分野でAIが活用されるかを含め、世界が注目するビッグデータを活用したAIの世界をわかりやすく解説します。

第4回
1月29日金

講義(ZOOM)

- ⑥ 14:00~
- ⑦ 15:40~

⑦「自動車産業を支えるロボット工学の教育と研究」

(群馬工業高等専門学校 電子情報工学科 教授 市村 智康氏)

実物としてのロボットは、オートマタまたはカラクリ人形といったアミューズメント分野から始まり、マスタースレーブコンピュータや電子式コンピュータの実現を経て、現在は日本の基幹産業である自動車製造を産業用ロボットとして支えている。本講座では、ロボット工学の基礎と移動ロボット分野の研究について解説します。

第5回
2月12日金

現場研修

群馬のものづくりを学ぶ②

「県内自動車関連企業で働く若手社員との交流会」

第6回
2月15日月~

実技

群馬のものづくりを学ぶ③

「現場研修(企業訪問、工場見学、企業との交流)」自動車産業を支える県内企業

第7回
2月末~

実技

自動車業界における最先端のデジタル設計技術に触れる

「3次元CAD“CATIA”を使用した設計演習」

第8回
3月15日月

実技

14:00~

「PBL型講座(Project(Problem) Based Learning)」

課題解決(問題発見)型教育を取り入れた、創造性とコミュニケーション能力を養成する講座。テーマを設けグループ討論(5名/GP程度)を行い、最後に成果発表会を開催し、産学官からの参観者との交流討論を行います。

参加申込み・お問合せ先

一般財団法人
地域産学官連携ものづくり研究機構

その他、プロジェクト全体のお問合せ先

群馬県 産業政策課 新事業推進課 027-897-2794



monodzukuri research organization

群馬県太田市本町 29-1 テクノプラザおおた 3F

<http://www.mro.or.jp>

E-Mail : kenshu@mro.or.jp

TEL : 0276-50-2100